

カレス記念病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。研究に際しては個人情報の取り扱いには十分留意し、発表に際しても個人が特定されないよう配慮して行います。研究での利用を希望されない場合は、それぞれの期限内に各お問い合わせ先までお知らせください。その場合でも患者様の不利益が生じることはありません。

研究課題名	持続する嘔気、嘔吐により意欲が低下しリハビリ困難であった小脳梗塞患者に対し、多職種で目標シートを作成しリハビリに参加できるようになった症例
研究代表者（当院）	所属： 時計台記念病院 氏名： 泉谷昇太
研究の意義・目的	リハビリの意欲が低下している症例ではリハビリの帰結が悪いという先行研究がある。したがって、意欲を向上させリハビリに主体的に取り組めるように工夫していく必要がある。臨床現場でも嘔吐、嘔気によりリハビリへの意欲低下を認め進捗が不十分な症例を経験する。当院では多職種（PT、OT、ST、Ns）で目標シートを作成し本人と目標を共有することでリハビリ意欲が向上を目標に介入することがある。本研究では、このような介入が心理面に与える影響について検討する。
対象となる患者様	選定期間： 2025年12月1日～2025年4月30日 選定基準： 持続する嘔気、嘔吐により意欲が低下しリハビリ困難であった小脳梗塞患者に対し、多職種で目標シートを作成しリハビリに参加できるようになった症例
利用する試料・情報	入院時のFIM、DSS、ESS、FOIS、摂食状況のレベル、藤島摂食・嚥下能力グレード、MWST、FT、Vitarity index、PRPS、MMSE、HDS-R、RCPM、コース立方体検査、WAIS-IV、SP-A、OHAT-J、TMT-J、BMI、AMSDの結果と退院時の上記検査結果を比較いたします。 また、身長や体重、内服薬、血液データ、食形態、食事の提供料量についてもデータとして使用いたします。
研究方法	上記記載内容
個人情報の取扱	ID や氏名などの個人を特定しうる情報は、院内で保管し、院外へは持ち出しません。 研究データにはパスワードをかけ、他人が見ることができないようにします。 発表に際しては、個人が特定されるようなデータは公表いたしません。
その他 (利益相反等)	公表すべき利益相反関係にある企業などはありません。
利用を希望されない	西暦 2025年 7月 30日

場合の問合期限	※この期日を過ぎた場合、データの匿名化などにより、データの削除が行えない場合があります。
お問い合わせ先	社会医療法人 社団 カレスサッポロ カレス記念病院 担当者：医事課 鈴木 〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東3丁目1-1 電話番号 011-722-1133